地方独立行政法人香取おみがわ医療センター
令和5事業年度の業務実績に係る評価結果

令和6年8月

香取市

目次

I	年度評価の考え方	2
1	評価の基本方針について	2
2	年度評価の方法について	2
(1)	項目別評価の方法	2
(2)	全体評価の方法	3
II	全体評価	3
1	評価結果	3
2	判断理由	3
3	評価委員会委員からの意見、指摘事項など	4
III	項目別評価	4
1	大項目評価：「第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価	4
(1)	評価結果	4
(2)	判断理由	4
(3)	評価委員会委員からの意見、指摘事項など	4
2	大項目評価：「第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価	5
(1)	評価結果	5
(2)	判断理由	5
(3)	評価委員会委員からの意見、指摘事項など	5
3	大項目評価：「第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価	5
(1)	評価結果	5
(2)	判断理由	5
(3)	評価委員会委員からの意見、指摘事項など	6
4	大項目評価：「第5 その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価	6
(1)	評価結果	6
(2)	判断理由	6
(3)	評価委員会委員からの意見、指摘事項など	6
5	大項目評価：「第6 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画」に関する評価	6
(1)	評価結果	6
(2)	判断理由	6
(3)	評価委員会委員からの意見、指摘事項など	7
IV	添付資料	
	・地方独立行政法人香取おみがわ医療センター 評価委員会名簿	
	・令和5事業年度に係る業務実績評価集計表及び全体評価	
	・令和5事業年度に係る業務実績評価表	

I 年度評価の考え方

香取市長（以下「市長」という。）は、地方独立行政法人法（平成15年法律第118号。以下「法」という。）第28条第1項及び第3項の規定により、地方独立行政法人香取おみがわ医療センター（以下「法人」という。）の令和5事業年度に係る業務実績についての評価を行った。

評価に当たり、法人から提出された報告書をもとに、法人へのヒアリング及び地方独立行政法人香取おみがわ医療センター評価委員会（以下「評価委員会」という。）からの意見書を踏まえて進捗状況を確認し、地方独立行政法人香取おみがわ医療センターの業務実績に関する評価基本方針（令和5年3月24日決定）に基づき評価を行った。

1 評価の基本方針について

市長が実施する法人の評価は、以下の方針に基づき行った。

- ①法人の提供するサービス及びその他の業務の質を向上させるとともに、業務運営の改善及び効率化を進め、財務内容の改善に資することを目的に評価を行う。
- ②評価を行うに当たり、法第28条第4項及び地方独立行政法人香取おみがわ医療センター評価委員会条例（令和3年香取市条例第19号）第2条第2号の規定により、評価委員会の意見を聴取する。
- ③評価は、法人の中期計画及び年度計画の実施状況を確認・分析し、市長が指示した中期目標をどの程度達成したかという観点から、総合的に評価を行う。
- ④業務運営の改善や効率化等の特色ある取組や、様々な工夫を積極的に評価するものとする。
- ⑤診療報酬改定などやむを得ない環境変化があった場合には、それに配慮して柔軟に評価を行うものとする。
- ⑥評価を通じて、市民等に法人の中期目標の達成状況や法人の取組内容等を分かりやすく示すものとする。
- ⑦法人を取り巻く環境の変化等を踏まえ、必要に応じて評価の方法を見直すものとする。

2 年度評価の方法について

年度評価は、当該年度計画に定めた事項ごとに行う「項目別評価」と、業務実績の全体について行う「全体評価」を併せて行った。

(1) 項目別評価の方法

項目別評価は、①中項目評価、②大項目評価の手順で行った。

①中項目評価

法人による小項目・細項目に係る自己評価結果を検証し、年度計画の中項目ごとの達成状況について、次の基準により評価を行った。

評価基準	評価	判断基準
	S	年度計画を大きく上回っている
	A	年度計画を上回っている
	B	年度計画をほぼ予定どおりに実施している
	C	年度計画を下回っている
	D	年度計画を大きく下回っており改善が必要である

②大項目評価

中項目評価の結果を踏まえ、年度計画の大項目ごとの達成状況について、次の基準により評価を行った。

評価基準	評価	判断基準
	S	年度計画を大きく上回っている
	A	年度計画を上回っている
	B	年度計画をほぼ予定どおりに実施している
	C	年度計画を下回っている
	D	年度計画を大きく下回っており改善が必要である

(2) 全体評価の方法

項目別評価の結果を踏まえ、年度計画及び中期計画の全体的な達成状況について、次の基準による評価及び記述式による評価を行った。

評価基準	評価	判断基準
	S	計画を大幅に達成し、又は計画より大幅に進んでいる
	A	計画をやや超えて達成し、又は計画よりやや進んでいる
	B	概ね計画どおりに進んでいる
	C	計画をやや下回り、又は計画よりやや遅れている
	D	計画を大きく下回り、若しくは計画よりも大幅に遅れ、又は業務運営に関して重大な改善すべき事項等が認められる。

II 全体評価

1 評価結果

全体評価結果：B（概ね計画どおりに進んでいる）

2 判断理由

法人は、香取市及び周辺地域の中核病院として、市民をはじめとする地域住民の健康の維持及び増進に寄与するため、地方独立行政法人制度の特徴である柔軟性及び機動性を活かして、積極的な医療専門職の確保等により病院機能の強化を図り、地域医療の充実に貢献している。

令和5事業年度の業務実績については、5項目の大項目に係る評価のうち、B評価（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）が4項目、C評価（年度計画を下回っている）が1項目であった。また、中項目については、そのほとんどがB評価であった。

以上のことから、令和5事業年度の業務実績は、中期目標・中期計画の達成に向けて作成された年度計画をほぼ予定どおりに実施しているものと判断し、全体評価はB評価（概ね計画どおりに進んでいる）とした。

大項目結果集計表

大項目の名称	評価結果
第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）
第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）
第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）
第5 その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためにとるべき措置	B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）
第6 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画	C（年度計画を下回っている）

- 3 評価委員会委員からの意見、指摘事項など
- ✓ 法人の自己評価結果は妥当なものと認められる。

III 項目別評価

- 1 大項目評価：「第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価

(1) 評価結果

評価結果：B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）

(2) 判断理由

中項目の全5項目のうち、A評価が1項目、B評価が4項目であること、小項目に係る法人の自己評価は全18項目のうち、A評価が5項目、B評価が13項目であることを考慮し、総じて年度計画のとおり取組がなされていると判断し、大項目の評価をBとした。

小項目結果集計表（中項目別）

中項目			小項目評価区分					
			項目数	法人自己評価				
評価	項目名称			S	A	B	C	D
B	1	地域の特性に配慮した医療の提供		2		2		
A	2	医療の質の向上		2	2			
B	3	患者や家族から信頼される病院に向けた取組みの推進		5	2	3		
B	4	法令等の遵守と情報公開の推進		4	1	3		
B	5	医療安全対策及び院内感染防止対策の徹底		5		5		
合計				18	5	13		

(3) 評価委員会委員からの意見、指摘事項など

- ✓ 地域包括ケア病棟（50床）にしてはどうか。そうすることで一般病棟において上位の入院基本料及び加算の施設基準の取得が可能になり、診療単価を上げることができる。
- ✓ 手術件数の増加を見越して事前に看護師を増員したことを評価する。
- ✓ 平日日中の救急搬送の応需率が改善されていることを評価する。
- ✓ 人間ドック及び肺がんCT検診の実績が少ないため改善すべきである。
- ✓ 感染のBCPや電子カルテ等情報システムに関するBCPなど、様々なBCPの策定が必要になってきている。非常時においても病院運営を続けるため、様々なことを想定してBCPを策定する必要がある。
- ✓ 少子化の影響と4年制大学を選ぶ学生が増えたことにより、学生の確保に苦労している専門学校は非常に多い。
- ✓ 香取地域での急性冠症候群の需要はしばらく続く見込みであるので、後継医師の確保について検討すること。
- ✓ 看護師確保は数の確保も重要であるが、質の向上も求められている。働き続けられる職場環境、処遇改善も重要である。

2 大項目評価：「第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価

(1) 評価結果

評価結果：B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）

(2) 判断理由

中項目の全2項目のうち、全てB評価であること、小項目に係る法人の自己評価は全7項目のうち、全てB評価であることを考慮し、総じて年度計画のとおり取組がなされていると判断し、大項目の評価をBとした。

小項目結果集計表（中項目別）

中項目		項目数	小項目評価区分				
			法人自己評価				
評価	項目名称		S	A	B	C	D
B	1 地方独立行政法人としての運営管理体制の確立	0					
B	2 効率的かつ効果的な業務運営	7			7		
合計		7			7		

(3) 評価委員会委員からの意見、指摘事項など

- ✓ 認定看護師や認定看護管理者等専門的知識を有する看護師の育成に力を入れていることを評価する。引き続き、特定行為研修修了者の育成、ジェネラリストの育成等、看護の質向上に努めること。

3 大項目評価：「第4 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価

(1) 評価結果

評価結果：B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）

(2) 判断理由

中項目の全4項目のうち、B評価が3項目、C評価が1項目であること、小項目に係る法人の自己評価は全8項目のうち、B評価が7項目、C評価が1項目であることを考慮し、総じて年度計画のとおり取組がなされていると判断し、大項目の評価をBとした。

小項目結果集計表（中項目別）

中項目		項目数	小項目評価区分				
			法人自己評価				
評価	項目名称		S	A	B	C	D
B	1 収入の確保	2			1	1	
B	2 費用の削減	6			6		
C	3 経営基盤の確立	0					
B	4 運営費負担金のあり方	0					
合計		8			7	1	

(3) 評価委員会委員からの意見、指摘事項など

- ✓患者の受療行動の変化や人口減少により患者数が減っている病院が多いなか、患者数が増えていることを評価する。細項目の第4-1-(1)-①「地域の患者ニーズに沿った医療サービスの提供や、患者の心身の状況に即した入退院の管理を行い、病床の稼働率向上を図る。」の自己評価については、C評価ではなくB評価が妥当である。
- ✓病床数に対し外来患者数が多すぎないか。地域のクリニックと役割分担すべきである。
- ✓勸奨退職者が予定よりも多く、それを除けば職員給与費比率は実際にはもっと低い。

4 大項目評価：「第5 その他業務運営に関する重要事項に係る目標を達成するためにとるべき措置」に関する評価

(1) 評価結果

評価結果：B（年度計画をほぼ予定どおりに実施している）

(2) 判断理由

中項目の全2項目のうち、全てB評価であることを考慮し、総じて年度計画のとおり取組がなされていると判断し、大項目の評価をBとした。

小項目結果集計表（中項目別）

中項目		小項目評価区分					
		項目数	法人自己評価				
評価	項目名称		S	A	B	C	D
B	1	年度計画における数値目標の設定	0				
B	2	医療機器の更新・新設に関する事項	0				
合計		0					

(3) 評価委員会委員からの意見、指摘事項など

- ✓なし

5 大項目評価：「第6 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画」に関する評価

(1) 評価結果

評価結果：C（年度計画を下回っている）

(2) 判断理由

中項目の全3項目のうち、全てC評価であることを考慮し、年度計画を下回っている取組がなされていると判断し、大項目の評価をCとした。

小項目結果集計表（中項目別）

中項目		小項目評価区分					
		項目数	法人自己評価				
評価	項目名称		S	A	B	C	D
C	1	予算	0				
C	2	収支計画	0				
C	3	資金計画	0				
合計		0					

(3) 評価委員会委員からの意見、指摘事項など

✓なし

IV 添付資料

- ・地方独立行政法人香取おみがわ医療センター 評価委員会名簿
- ・令和5事業年度に係る業務実績評価集計表及び全体評価
- ・令和5事業年度に係る業務実績評価表